

## 令和6年度 松本市自殺予防対策推進協議会 議事録概要

### 1 日時

令和6年7月17日（水） 午後1時30分から3時15分まで

### 2 会場

松本市役所 議員協議会室

### 3 出席者

#### (1) 委員

鷺塚委員、大塚委員、鶴巻委員、百瀬氏（越口委員代理）、石井委員、西村委員、小松委員、鎌倉委員、曾根原委員、小口委員、下里委員、平林委員、島津委員、上条委員、百瀬委員、齋藤委員、市川委員、和田委員、加藤委員

#### (2) オブザーバー 長野県精神保健福祉センター 荻澤氏

#### (3) 自殺予防対策庁内連絡会議関係課

松本市保健所 小松保健所長、秘書広報室 坂上次長、地域づくり課 上條課長補佐、市民相談課 山口課長補佐、人権共生課 奥原課長、職員課 中田課長、こども育成課 小口課長補佐、こども福祉課 北條課長補佐、商工課 井口主査、労政課 村山課長、学校教育課学校支援室 坂口教育監、生涯学習課 廣田課長、福祉政策課 豊原課長、障がい福祉課 西村課長、生活福祉課 高野課長、高齢福祉課 勝家課長

#### (4) 事務局

保健予防課 佐藤課長補佐、百瀬主任、健康づくり課 神田課長 加藤課長  
内山課長補佐 大槻技師、吉瀬技師、力石技師、橋詰

### 4 欠席者

#### (1) 委員

沖野委員、小林委員、高野委員、三輪委員、高橋委員、岩垂委員、北野委員、石川委員

#### (2) 自殺予防対策庁内連絡会議関係課

総合戦略室

### 5 次第

#### (1) 開会

#### (2) あいさつ

#### (3) 委嘱状交付（委員交代があった機関のみ）

#### (4) 自己紹介

#### (5) 役員選出

#### (6) 議事

##### ア 報告事項

#### (ア) 第3期自殺予防対策推進計画の概要

#### (イ) 自殺の現状と自殺予防専用相談実績報告

#### (ウ) 自殺予防対策関連事業報告

##### イ 協議事項

令和6年度松本市自殺予防対策事業について

#### (7) その他

## 6 議事要旨

- (1) 報告事項 第3期自殺予防対策推進計画の概要について  
(事務局)

資料1に基づき説明

(会長)

長野県のお子さんの自殺率が非常に高いということが長年続いております。全国ワーストになったことが何回もありまして松本市においてもあるいは県の自殺対策推進計画についても、お子さんに対する対応ということを手厚く取り上げているということをご理解いただけたのではないかと思います。お時間があればまた後ほどご意見伺う機会を設けたいと思います。

- (2) 報告事項 自殺の現状と自殺予防専用相談実績報告について  
(事務局)

資料2に基づき説明

- (3) 報告事項 自殺予防対策関連事業報告

ア 松本市自殺予防対策推進協議会各団体  
(各団体)

各団体から資料3について報告

(庁内各関係課)

庁内関係各課より資料4について報告

- (4) 協議事項 令和6年度松本市自殺予防対策事業について  
(事務局)

資料5に基づき説明

(会長)

ただ今ご説明いただいた自殺未遂者の支援について、私ども大学の方も関わらせていただいております。運ばれるのは救命救急センターで、精神科の転科が必要になるかどうかという判断は精神科でしております。従来から信大に運ばれた方でメンタルヘルスの問題を抱えていらっしゃる判断された方は自殺の有無に関わらず12時間以内に必ず精神科医が診察をするというシステムがあります。今回はそこに市の方に加わっていただいて、よりきめ細かいフォローアップをさせていただくという趣旨でございます。

(会長)

働き盛りの自殺が非常に多いということになっておりますが、年代だけ見ると50代の男性の自殺者が非常に高い状況です。中高年の中には学童期から高校大学、あるいは社会に出てから、うまく適応できなくなった方がおります。その方たちを80代あるいは90歳に近い親御さんが面倒をみているという実態があります。親御さんが亡くなった場合どうするかということが深刻な問題になってきて、すぐそのまま自殺に繋がりがねない事案となっております。長野県や松本の問題だけでなく日本全国の問題ですが、高齢化社会を迎えており

ますので、今後そういったことも我々が考えなければいけない問題の一つになるということは話題提供させていただきたいと思います。

(5) その他

(事務局)

自殺予防啓発用ティッシュのご案内。